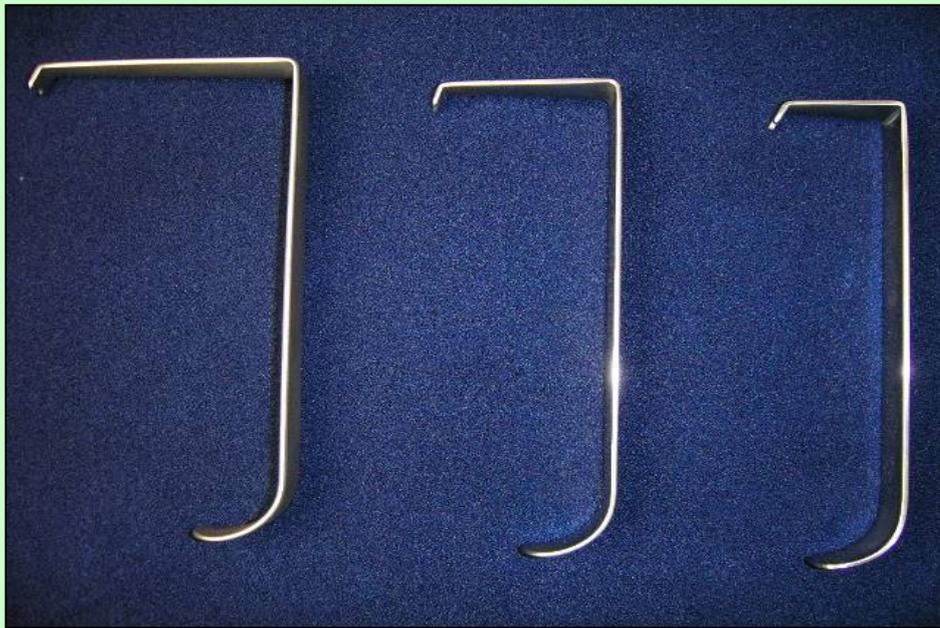


L字鉤(50・35・25)



50

35

25

4種類のL字鉤の適応症例

G-220-50: L字鉤(50)・埋伏智齒の抜歯に適しております。

G-220-35: L字鉤(35)・齒科インプラント、根尖切除術等の手術に適しております。

G-220-25: L字鉤(35)・前齒部の小手術などに適しています。

G-221-11/12: L字鉤(50)吸引管付・埋伏智齒の抜歯に適しております。

3つの特徴



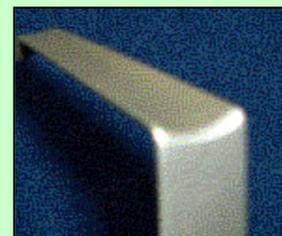
特徴1

先端の鉤は、他社にない形状により、粘膜骨膜弁にダメージを与えることなく確実に固定します。



特徴2

エンド部の形状は、鉤のホルドと持ち替えが容易な形状です。



特徴3

口唇を圧排する部分はアールの形状の為、口唇、口角部を傷つけません。

特注



先端1爪タイプ



G-221-11(吸引管付)



G-221-12(吸引管付)

有限会社フォーメディックス